

驚愕の超巨大建機、初公開の変わり種建機を完全網羅

建設機械

平成28年8月15日発行

モーターファン 別冊

働く自動車シリーズ

のすべて

Vol. 2



鉱山のお仕事大公開!



港を航行するあの船はこんなにスゴイ!
海上・港湾で働く作業船たち
国産最大クローラクレーン
コベルコスL16000J・H稼働スタート
ヨーロッパ製超巨大クレーン
リープヘル&テレックス・デマージェ

人の目に触れることのない
巨大重機の世界



強大なパワーで
高層ビルに立ち向かう
超大型ビル解体専用機
国内では稼働していない
世界一の日本製建機
水中を潜る! 掘る! 整地する!
水陸両用ブルドーザー
日欧米競演! 特殊で珍しい!!
変わり種建機大集合
スコ技が光る!
超巨大建機
開発者インタビュー!



テレックス・デマーグCC6800

デマーグ (DEMAG) と言えばリープヘルと並ぶドイツのクレーンメーカーだったが、数年前にアメリカのテレックス (TEREX) 社に吸収された。とはいえ、製品の品質に変わりはない。CC6800は最大吊り上げ能力を表わす定格総荷重1,250t、最大ロードモーメント13,840tmを誇る超大型クレーンで、すべての作業領域で優れた吊り上げ能力を発揮する。エンジンはダイムラー製OM460LA×2基で、出力は1基428HP。



製鉄工場の高炉解体工事で作業中のCC6800。右ページとはほぼ同じ仕様だ

クローラ全長13,700×全幅11,600×全高2,600mm。キャブ上部までの高さは5,056mm。近くで見れば見るほど、その迫力に圧倒される



カウンタウエイトは1枚10t、カウンタウエイトフレームは1枚5t。パレットウエイトに使われるカウンタウエイトは共通である



キャブ内のモニターには、さまざまな情報が表示される

主ブーム起伏速度は、ロープ径32mで、SL仕様で最大110m/min、標準仕様で最大50m/min



デマーグCC6800 & リープヘルLTM11200NX

保有施工会社

東京重機(株)

国内外の1,000t未満のクレーンを中心にラインナップをそろえてきた東京重機だが、ここ1~2年で1,000t超クラスの超大型クレーンを導入。近年の施工内容に合わせて、さらなるラインナップ充実を図っている。

主ブーム、ジブブーム、フロントストラット、リアストラット、マスト、パレットウエイトを装備した最強の仕様

近年の需要に応じて、超大型クレーンを続々導入

住友中心から外国機導入でラインナップが豊富に!

東京都に本社を置き、日本各地に8拠点を構える東京重機(株)。小型機種から超大型機種まで豊富にラインナップをそろえている。なかでも住友建機(現・日立住友重機械建機クレーン)のクレーンを多数

保有している。これは1994年スタートした横浜国際総合競技場建設にあり、東京重機が住友建機にCTシリーズの製作を依頼。要望には応えてくれたことに始まる。住友建機をはじめ国産のクレーンで750トンまでそろえられており、次に大きいクレーンとして2014年、オールテレリンククレーンのリープヘル

LTM11200NXを導入した。ひとつの理由としては、風力発電の発電容量が大きくなり、発電機を収めているナセルが重くなったため、最大吊り上げ能力1200トンが必要になってきた。これまでナセルを吊り上げていた550トンクラスはメンテナンス用になってしまったそうだ。そして、次に導入したのはクローラ

クレーンのCC6800。最大吊り上げ能力は1250トン。両機はスベック上ではほぼ同じ吊り上げ能力だが、ブームの重さが違うため、デマーグの方が能力が高いという。その点、リープヘルは輸送効率が高く、組立の場所も小さくて済む。このように仕事情場がある現場や、吊り上げる荷物により、両機の働く場所は決まってくる。

住友CT12000 (左) +
リープヘルTM11200NX (右)

住友CT12000 (吊り上げ能力1200t) とリープヘルTM11200NX (吊り上げ能力1200t) の相吊りにより、桁を吊り上げる現場。かなりの迫力だ



油圧シリンダーで伸縮するメインブームに、Y-ガイシステムが装着された仕様。風力発電建設現場での活躍が目立つ



各メーカー・クレーンの相吊りシーン



国産クレーン

東京重機では保有クローラクレーン・オールテレーンクレーンの9割以上を国産機が占めている。特にクローラは超大型機以外、ほぼ国産機だ。ヨーロッパ仕様のクレーンは、国産機では可能な複合操作ができず、日本仕様に慣れているオペレーターをトレーニングするには時間を要することが理由だ。

国産クローラクレーンによる相吊りの現場。住友のCT10000は吊り上げ能力500t、日立住友の6000SLXも同じく吊り上げ能力500t



住友CT10000 (左) +日立住友6000SLX (右)

リープヘルTM11200NX

下部走行体をブラック、上部旋回体をオレンジ系に塗り分けた東京重機カラーで登場したリープヘルTM11200NX。最大吊り上げ能力1,200tを誇る、リープヘル社が持てる技術のすべてを注ぎ込んで作られたオールテレーンクレーンのフラッグシップである。ドイツ製品らしく徹底した合理性と緻密な設計思想のうえに完成している。

キャブは旋回体に繋がる支柱により支えられており、上下チルトも可能

